

講演会

多感覚を用いたシンセティック・フォニックスと特別支援教育

登壇者: 山下 桂世子
(Ashbrook School, UK)

【日時】

2015年5月27日(水)

【場所】

広島大学教育学研究科 L102・第一会議室

【プログラム】

12:50-13:50 講演(L102)

14:00-15:30 討議(第一会議室)

【参加申し込み】

「英語教育学概論」受講生以外の参加者は、準備の都合で、メールにて事前参加申し込みをお願い致します。下記の岡田までお申し込み下さい。



山下 桂世子(やました かよこ)

英国在住の英語教師。特に、英語を母語としない子どもたちを対象とした英語の文字と音のきまりの指導(フォニックス)に10年近く携わっている。

もともと日本では小学校の教員であったが、夫の海外転勤を機に渡英。そこで、英語を母国語としない子どもたちが公立の小学校に多くいることを知り、英語教師となる。その後、試行錯誤を繰り返しながら、本講演の主題であるジョリーフォニックスという教材を使ったフォニックスと出会う。現在では、日本でジョリーフォニックスを指導するトレーナーとしても活躍している。

【お問い合わせ】広島大学大学院教育学研究科

社会認識教育学講座 岡田 了祐 okada@hiroshima-u.ac.jp 082-424-6801

